

豊かで魅力ある 地域社会を実現

きらめき補助金交付事業募集

市民活動を財政的に支援する、きらめき補助金の27年度企画を受け付けます。

市民活動は非営利の社会貢献活動や市民公益活動ともいわれ、豊かで魅力ある地域社会を実現する上で、重要な役割を担っています。

市内でも防災や防犯、環境、福祉、教育など地域の課題解消に向けて多くの人が活動しています。

地域の人々や社会のために何かをしたいと思っっている方、その思いを活動に反映させてみませんか。

◆**対象事業** 市内に活動拠点がある3人以上の団体が行う、市民対象の公益的な事業（交付実績の例は表1のとおり）

◆**対象外の事業** ①営利目的 ②特定の個人や団体の利益が目的 ③政治活動か宗教活動が目的 ④既に市の補助を受けているのいずれかに該当する事業

◆**対象外の経費** 団体事務所の家賃や経常的経費、構成員の件費・飲食費、5万円以上の備品など

◆**補助区分** 表2のとおり

◆**説明会・相談会** 2月20日(金)18時～20時・21日(土)9時～11時、市民活動センターあやせ(中央公民館内)

◆**■** 3月16日17時まで、関係書類を市民協働課に直接。募集案内は同課、同センターあやせ、各地区センター、寺尾いずみ会館、

南ふれあい会館にありません(市ホームページからもダウンロード可)。年度をまたがる継続事業は、毎年公募が必要ですが、

◆**公開プレゼンテーションと選考会** 4月19日(日)12時～18時(予定)、中央公民館。応募団体が事業をPRし、選考委員会(有識者

と市内の事業者代表などで組織)が選考します。ぜひご来場ください。

◆**その他** 補助金の交付は、市議会3月定例会での予算案可決が前提です。

同課 ☎70・5640。

市民活動推進基金への 寄付募集

きらめき補助金の原資は市民からの寄付金です。市ではマッチングギフト方式による基金を設置し、市民からの寄付を随時募集しています(寄付金は税金の控除対象)。昨年は約100万円の寄付がありました。

同方式は、市民の寄付金と同額の市費を、基金に積み立てる方法です。市民の寄付額が多ければ多いほど、補助金総額が大きくなります。

市民協働課 ☎70・5640。



■表1 交付実績の例

| 分野 | 内容 |
|-------|----------------------------------|
| 環境 | 生ごみ堆肥化の研究と講演会 |
| 国際 | 日本語指導ボランティア養成講座 |
| 教育 | 親子向け講座(花育・コーチング、リトミック、食育、自然体験など) |
| 芸術 | ミュージックフェスティバル、市民オペラ制作ワークショップ |
| 福祉 | 身体障がい者リハビリ教室 |
| 健康 | 精神保健、酒害(アルコール依存)講演会 |
| 防犯・防災 | 防犯講演会、災害時を想定した宿泊訓練 |

■表2 補助区分(27年4月1日現在)

| 補助区分 | いぶき | はぐくみ | はばたき |
|-----------|-----------|------------|----------------------------|
| 団体の要件 | 設立1年未満の団体 | 設立1年以上の団体 | 2つ以上の団体(設立1年以上)が協働で事業を行う場合 |
| 補助上限額(年額) | 10万円 | 20万円 | 50万円 |
| 交付回数の制限 | 1団体1回 | 1事業につき3回まで | 1事業につき5回まで |

くらしの 消費生活相談

借金トラブルは相談を

借金の返済で苦しんでいることを誰にも相談できず一人で悩んでいませんか。消費生活センターでは借金に関する相談も受け付けています。

「収入が減少し、生活費の不足や住宅ローンの返済のために借りた」「ギャンブルにのめり込み借金をしてもやめられない」「知人に頼まれ保証人になった」「悪質な業者にだまされ、高額な商品をクレジットで買わされた」など、借金の原因はさまざまです。消費者金融からの借り入れだけでなく、銀行やクレジットカードでのキャッシング・ショッピングも同じ借金です。返済のために別の業者から借りる事を繰り返す「自転車操業」をしていると、借金が一層膨らみ多重債務に陥ってしまいます。

返済が難しくなった場合は本人だけで解決するのは困難です。まずは消費生活センターに相談してください。整理方法は「任意整理」「特定調停」「個人再生」「自己破産」の4つがあり、相談内容に合った専門機関などを案内しています。

どんなに多額の借金でも、解決方法は必ずあります。まずは思い切って相談することが大切です。

消費生活センター ☎70・3335。

きらめき 市民活動

まちかど特派員
レポート 杉並世依子



文化芸術育成 プロジェクト

こやし
岡小屋敷
☎77・3597



▲クラリネット演奏の様子

「文化芸術育成プロジェクト」は、音楽家を目指している学生に、ステージに立つ機会を提供している団体で、平成25年に発足しました。

主な活動内容は、演奏会「若い芽のコンサート」の運営・サポートなどです。毎年開催している同コンサートでは、小学生～大学生の幅広い世代の方が演奏者となります。自ら選曲し、研究・練習を積むことにより、技術面・精神面ともに大きく成長します。代表の小屋敷さんは「子どもたちに演奏会を経験してもらおう」と、音楽の素晴らしさを肌で感じ、豊かな感性を持つ音楽家に育ってもらいたい」と話します。昨年11月には、1人30分ほどのピアノ演奏や、クラリネット四重奏の演奏が行われました。



▲若い芽のコンサート出演者

同プロジェクトでは、若い演奏家を一緒に応援してくれる方を募集しています。興味のある方は連絡してみてください。

同プロジェクトでは、若い演奏家を一緒に応援してくれる方を募集しています。興味のある方は連絡してみてください。